



小国中だより

小国町立小国中学校
令和2年12月10日
文責 八木幸夫

新型コロナウイルス感染症予防

新型コロナウイルス感染が急激に進んでいますが、本校ではこれまで、検温・健康観察の徹底、手洗い・手指消毒、換気、マスク着用、校内消毒等を中心に予防の徹底を図ってきました。寒冷期を迎えた現在の本校の感染症予防対策についてお知らせします。

新たに行ってきた対応など

(1) 物品の整備

- 小国町教育委員会よりサーモグラフィー1台及び非接触式体温計6台を購入していただき、学校行事等で来校される方々の検温に活用しています。
- 小国町教育委員会より消毒用アルコールのオートディスペンサー、後援会より専用スタンドを購入していただきました。各学年の水場・生徒昇降口・玄関に設置して使用しています。設置場所が明確になり、使用しやすくなりました。
- 小国町教育委員会より飛沫防止のスクリーンを購入していただきました。読み聞かせの際や面談等で使用しています。
- 小国町教育委員会より空気清浄機を購入していただき各教室を中心に配置しました。
*設置教室； 1-1 1-2 2-1 2-2 3-1 3-2 第1理科室 第2理科室
保健室 職員室 事務室



(2) 研修活動

- 学校保健委員会の開催
 - ・新型コロナウイルス感染症予防をテーマとして開催しました。
 - ・これまで行ってきた取り組みを参加者の方々に報告し、各家庭で感染予防のために心掛けてきたことや具体的な予防法について情報共有を図りました。
 - ・学校医、学校歯科医、学校薬剤師、保健師、教育委員会の先生方から、それぞれの立場からのご助言をいただいたところです。
- PTA研修会の実施
 - 期日 8月20日(木)
 - 講師 伊藤 宏氏(小国町立病院副院長)
 - 演題 「新型コロナウイルス感染防止」
 - 会場 小国中学校体育館



(3) 保健指導

- 12月7日(月)、9日(水) 保健体育の授業で、学年毎に新型コロナウイルス感染症に対する保健指導を養護教諭が行いました。新型コロナウイルスを正しく理解し、なぜ予防が必要なのか、どのように予防するのが効果的か、差別や偏見を行わないよ

うにすることなどを確認しました。

○防寒対策

例年以上の換気が必要となることから、室温の変化に対応できる長袖の下着やスパッツ、セーターを着用するよう、口頭や文書で指導を行いました。

今後の対応

○加湿器の設置

各学級の教室に2台ずつ設置する予定である。管理は基本的に委員会活動として取り組みます。

○部活動のあり方の見直し

大会、練習試合の実施については、既にお知らせしているガイドラインに沿ってなっています。感染が拡大している状況ですので、地区中体連、地区校長会と連携してガイドラインの再検討を行います。

保護者の皆さんにお願いします

○今後、文部科学省で定めた感染状況のレベルが上がった場合は、生徒本人の健康状態だけでなく、同居する家族に風邪症状等が認められた場合も出席停止となることから、登校前の健康観察の強化をお願いします。

○中学生の感染のうち、最も多いものは家庭内感染です。家庭内での感染対策が重要性を増しています。家庭内の感染予防の徹底をお願いします。

ご理解とご協力をお願いいたします。

来年度から、自転車通学生の自転車保険加入を義務化します

山形県では令和元年12月に「自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例」が制定され、令和2年7月から施行されました。その一環として自転車保険の加入が義務化されました。

本校では、今年度については、条例が年度途中からの施行であることから、周知期間と位置づけ、学校通信でお知らせしたり、県発行のリーフレットを配付して周知を図ってきたところです。条例の主旨をご理解いただき、すでに加入いただいたご家庭も多くあるところです。

今年度の周知期間を経て、令和3年度からは「自転車保険の加入」を自転車通学許可の条件の1つとして位置づけていきます。ご理解とご協力をお願いいたします。

自転車保険は補償内容によって掛け金が異なり、取り扱う業者も多岐にわたっております。今年度保険加入していない場合は、来年4月に間に合うように入会をお願いします。

来年度入学生への保険斡旋とあわせて来年2月1、2生にも斡旋を行う予定です。ご検討ください。

